

都市再生整備計画 フォローアップ報告書

青森操車場跡地周辺地区

令和7年11月

青森県青森市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4ー① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指 標		従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値		計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
指標1	市民が交流活動できる環境に関する満足度	%	34.0	40.0	40.4	確定	●	○	あり		H 年 月			道路の拡幅整備による交通環境の向上、緑地・多目的広場の整備による地域住民の憩いの場の創出などが図られたことが、目標値の達成に作用したものと考えられる。
						見込み								
指標2	市民体育館(アリーナ)の利用者数	人/年	162,870	265,893	396,004	確定		○	あり	344,362	R7年7月	○		スポーツのみならず、多様な催事ができる交流拠点として青森市総合体育館を整備し、併せて青い森セントラルパークにおいて公募設置管理制度(Park-PFI)を活用し、魅力の創出を図ったことが、目標値の達成に作用したものと考えられる。
						見込み	●							
指標3	地区の安心・安全性に関する満足度	%	34.0	40.0	26.9	確定	●	×	あり	29.0	R7年11月	△		多目的広場、道路新設・拡幅、防災備蓄倉庫の整備などにより防災機能の強化を図ることができたものの、目標は依然達成されない状況であった。改善の傾向が認められるため、引き続き防災訓練や広報などを通じて、防災意識の醸成を図っていく。
						見込み								

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4ー② その他の数値指標の確定

指 標		従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値		計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み					理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定					H 年 月			改善策はそのまま 改善策に補強が必要 新たに改善策をたてる	
					見込み									

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4ー③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5ー③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	健康・交流・防災拠点としての持続的な取組	スポーツや健康づくりをする機会の提供、施設の魅力向上や市民の交流促進につながるようなイベント等の実施、災害時にも利用できる体制の確保など、運営事業者と連携を図りながら取り組んだ。	目標を定量化する指標の達成状況を維持することができた。	運営事業者のノウハウを活用しながら、引き続き、市民の健康づくりとスポーツ振興に加えて交流人口の拡大を図る。防災訓練や広報などを通じて、地区住民の防災意識を醸成する必要がある。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	交通環境の整備充実	新駅や自由通路などの整備に向け、関係機関と連携・協力して検討を進めている。	今後も継続して、関係機関と連携・協力しながら検討することとなった。	事業の具体検討に向けた調査に取り組む必要がある。
	その他	青森操車場跡地周辺地区全体として効果的な利活用が図られるよう、関係機関と連携・協力して検討を進めている。	今後も継続して、関係機関と連携・協力しながら検討することとなった。	青森市総合体育館の供用開始や東西用地周辺整備など、青森操車場跡地周辺地区の状況が変化していることから、現状の把握・整理を行う必要がある。

事後評価シート 添付様式5ー③から転記

様式4ー④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項